

「小集団活動事例発表会」を開催しました

当社大宮本社にて、『小集団活動事例発表会』を以下のとおり開催しました。
業務改善活動の一環として、「安全・コスト削減・業務効率化」等をテーマとして、各職場にて小集団活動を行っております。現状抱えている課題に対し、グループで知恵を絞って解決していこうという取組みであり、本発表会を通じて更なる施策の深掘り、全社への水平展開を図っております。

本開催は今年で13回目であり、今年は11チームが日頃の活動成果を発表しました。各チームともQC手法に基づき創意工夫を凝らした説明を堂々を行い、発表チームの熱気に引き込まれて会場からは活発な意見・質問が出るなど、有意義な一日となりました。

業務改善活動には終わりがなく、継続的な取組が必要となっています。これらの取組みを通じて、当社の物流・環境サービスの更なる品質向上に努めてまいります。

1. 開催概要

- (1) 開催日時 2019年11月30日(土) 10:00~14:00
- (2) 開催場所 環境通信輸送株式会社 大宮本社会議室
(埼玉県さいたま市大宮区下町2-61)
- (3) 参加者 社長以下役員・幹部メンバー、各職場発表者(約40名)
- (4) 開催目的 発表チームの優良施策を共有、社員間のコミュニケーションの促進を図り、全社における業務改善活動の活性化に資する

2. 入賞チームの発表概要

【金賞】 環境事業部 牛久リサイクルセンター(チームがんばっぺ牛久)
「フォークリフト荷役作業の安全性の向上」

- ◎ フォークリフトの荷役作業における運搬、旋回、停車時の荷滑り防止のための施策を検討・実施し、低コストにて安全性・作業効率を向上させた。

【銀賞】 物流事業部 茨城物流センター(スタッフチーム)
「CP柱置場の安全性・作業効率向上のためのマップ化」

- ◎ CP柱(コンクリート電柱)の収集・運搬業務における保管場所の状況の見える化施策を検討・実施し、安全性・作業効率を向上させた。

【銅賞】 物流事業部 神奈川物流センター(チーム・ずーらしあ)
「スプール輸送に使用する道具の改善」

- ◎ スプール(鉄板コイルが巻いてある鉄製の芯)の荷役作業に使用する吊り具の改善施策を検討・実施し、修繕コストの削減および安全性を向上させた。

3. 『小集団活動事例発表会』の開催模様

